



No.3381

第3699回例会
令和3年6月2日

OBIHIRO ROTARY CLUB

DISTRICT 2500

方針「ONE TEAM」

会長 長澤 秀行

2020-21年度国際ロータリーのテーマ ロータリーは機会の扉を開く

■会長報告



長澤 秀行 会長

今月は親睦活動月間です。世界中のロータリアンの仲間と楽しく交流するために、同じ関心や趣味を持つ人たちが集う、あるいは同じ職業を持つ人たちが、「ロータリー親睦活動グループ」に入って活動することを推奨する月間です。ロータリーならではの、国際交流の機会が「ロータリー親睦活動グループ」ですが、コロナ禍でなくても、なかなか参加は難しいと思います。もちろん、ロータリーではクラブ内、他のクラブメンバーとの親睦活動も推奨しています。

先週の土曜日は、地区大会がオンラインで開催されました。年に1回開催される地区大会の目的は、親睦、感銘深い講演と、地区内クラブやRI全般に関する問題について討議する場であり、地区の各クラブの成功した活動を発表する場でもあります。また、地区内のクラブ同士が交流し、対話することも推奨されています。残念ながら、目的は今年も十分に達成されませんでした。

帯広ロータリークラブでは、会場が釧路、北見、網走、旭川、といった場所の場合は、いつもは、会場に向かうバスの中で大いに盛り上がり、帯広ナイトで更に盛り上がり、地区大会よりもクラブ内の親睦活動を優先して、その目的を達成していたのですが、ほんとうに残念でした。次回に期待したいと思います。

本日のプログラムは、ナダ・アラヤスクンさんによる自己紹介と研究紹介です。ナダさんは、タイ・チェンマイ大学の講師です。帯広畜産大学とチェンマイ大学は、2012年12月に学術交流協定を締結し、教員間の共同研究や留学生受け入れの実績がありました。しかし、国費留学生は競争が激しく、讃岐武史元会長から米山記念奨学会の制度を利用してはどうかという提案があり、3年前の2018年1月末に、讃岐武史元会長、帯広畜産大学井上昇理事副会長、私の3人でチェンマイ大学を訪問し、米山記念奨学生のリクルート活動をおこないました。留学生にとって経済的支援は最重要課題ですし、受け入れ大学にとっても優秀な学生を受け入れることができるのでありがたい制度です。

本来であれば、米山奨学生には例会やイベントに参加してもらい、会員との親睦を深めてもらいたいところですが、十分にその機会が得られません。ただし、カウンセラーの工藤大輔理事が、きめ細かにサポートしてくれています。本日も、同時通訳の準備をされていたようですが、ナダさんが日本語で発表をさせていただけることになりました。

■プログラム

(米山記念奨学委員会)

「米山記念奨学生 自己紹介」

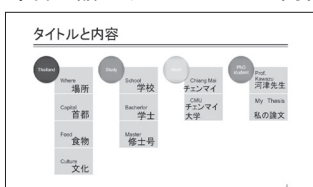
米山記念奨学生 ナダ・アラヤスクン 様



自己紹介

皆様、こんにちは。まずは自己紹介をしたいと思います。私はタイから来ました、ナダアラヤスクンです。

今日お話しするタイトルと内容は次のとおりです



母国のタイについて タイはどこにありますか？ 首都は？ タイ料理とタイ文化について。

学生時代は小学校から高校までは、カセサート大学教育学部付属のサティトカセッラボラトリースクールで学びました。高校を卒業した後、カセサート大学理学部遺伝学科で学士号と修士号を取得しました。卒業後、チェンマイに移り、チェンマイ大学の講師を務めました。今は、私は帯広畜産大学の学生です。

タイ王国:私の母国



バンコクから東京まで: 4,606 km、タイに行きたいなら6時間しかかかりません、人口は6641万人、面積513,120km²。

タイへようこそ



最初の写真はグラントパレス、チャオプラヤ川岸の横にある夜明けの寺院、暗くなるとたくさんの高層ビルの明かりによる美しい景色が見えます。ポー寺院も観光で有名です。これらはすべて、バンコクの観光客にとって有名な場所です。

タイの食べ物と文化



タイの食べ物と文化について紹介します。タイの人々が出会うときはSa-Wad-Dee、敬意を表します。

有名な料理をいくつか紹介したいと思います。(写真:ソムタム、グリーンカレー、トムヤムクン、パッタイ)

コロナウイルスの状況が収まれば、あなたはタイを訪問する機会があります。その時は歓迎いたします！

私の学校



私の学生生活のほとんどすべてがここにあったカセサート大学の地図です。大学のシンボルはナーガと雨の神。赤い矢印は私の学校を、青い矢印は私が学士号と修士号を取得した理学部のある場所です。

私の仕事



チェンマイ大学はタイ北部のチェンマイ県にあり、私は生物学科の講師として働いています。私は生物学I、基礎遺伝学、基礎分子遺伝学などを教えています。

日本での勉強



まず、私が皆さんに言いたい非常に重要なことは、東京に着いたら15日間の検疫が必要で、その際、米山奨学会のご支援をいただき心より感謝申し上げます、ありがとうございます。

私の学生生活:帯広、日本



私の論文

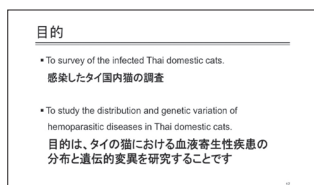


前書き



野良猫や半飼猫は、多くの寄生虫に感染する可能性はるかに高く、猫の血寄生虫は、バベシア種、ヘモプラズマ、ヘパトゾーン種およびリケッチア種として報告されており、世界中で多くの報告があります。重要な点は、これらの血液寄生虫の一部が人に感染する可能性があることです。これらの理由により、私はタイの猫の血液寄生虫に非常に興味を持っています。

目的



タイでの調査



フィールドワーク:チェンマイ



フィールドワーク:スリン



実験室での活動:血液塗抹標本のスライド作成

血液塗抹標本を日本に持ち込んで染色しました。赤い矢印で

私はNRCPD、OUAVM、帯広で河津先生の指導の下で勉強し、働いています。彼はとても寛大で、いつもたくさんのヒントや知識を教えてくださいました。

論文のテーマは「チェンマイとスリンにおけるネコ科動物血液寄生性疾患の分子疫学研究」

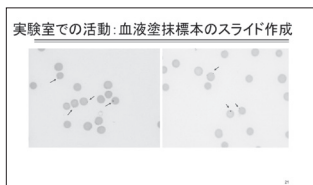
タイでは現在、家族で猫や犬を飼う割合は年々高くなっており、ほとんどの飼い主が半家庭型で猫の世話をしています。そのため、私の研究は猫のヘモパラサイトに焦点を当てています。野良猫や半飼猫は、多くの寄生虫に感染する可能性はるかに高く、猫の血寄生虫は、バベシア種、ヘモプラズマ、ヘパトゾーン種およびリケッチア種として報告されており、世界中で多くの報告があります。重要な点は、これらの血液寄生虫の一部が人に感染する可能性があることです。これらの理由により、私はタイの猫の血液寄生虫に非常に興味を持っています。

私の研究の主な目的は2つ、感染したタイ国内猫の調査とタイの猫における血液寄生性疾患の分布と遺伝的変異を研究することです。

猫の採血場所、チェンマイとスリンをご紹介します。チェンマイではドイサケット地区の私設シェルター、スリンではマウンスリン地区の半家庭型猫が対象です。

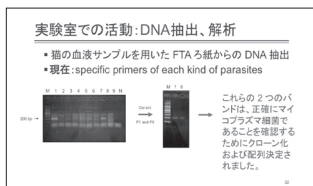
チェンマイのシェルターでの私の仕事の写真です。このオレンジ色の猫は私のプロジェクトで最も友好的な猫で、左はとても攻撃的でした。

スリンで働く別のチームです。ここのすべての猫は非常に攻撃的です。ラッキーなことに、私はまだ生きています(!!)



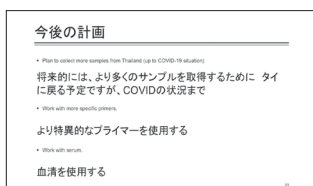
虫を特定するのが難しすぎます。

実験室での活動:DNA抽出、解析



猫の血液サンプルを用いたFTろ紙からのDNAを抽出し、寄生虫を検出および同定するための特定のプライマーを使用しすべての血液サンプルを分析しました。私は2つの特定のバンドを取得しました。それは猫がマイコプラズマに感染したということです。2つのバンドは、正確にマイコプラズマ細菌であることを確認するためにクローン化および配列決定されました。

今後の計画



RI第2500地区

米山記念奨学生 ナダ・アラヤスクン 様

委員会報告

(各委員会)

・6月誕生日祝

佐藤 幸宏 会員 和田 賢二 会員 坂野 奨 会員
櫻井 博一 会員 伊藤 秀敏 会員 田中 有樹 会員

・6月結婚記念日祝

小倉 豊 会員 池田 雄一 会員 平 征浩 会員
村松 一樹 会員 井上 洋一 会員 木村 裕氏 会員
外崎 裕康 会員 高橋 弘史 会員 森 光弘 会員
内木 敬典 会員

会務報告

小水 基弘 幹事

- ①帯広西RC、6/3、6/10(木)の例会は、ZOOM例会と致します。
- ②帯広北RC、6/4、6/11(金)の例会は、休会と致します。
- ③帯広南RC、6/7、6/14(月)の例会は、休会と致します。
- ④帯広東RC、6/1、6/8(火)の例会は、休会と致します。

■6月プログラム予定

- 6月9日(水)「ロータリーとポリオ根絶活動について」
(ロータリー財団委員会)
- 6月16日(水)「帯広ローターアクトクラブ活動報告と次年度の役員紹介」
(青少年育成委員会)
帯広RAC 会長 田辺 義勝 様
幹事 東郷 哲史 様
クラブ奉仕委員長 後藤 雅人 様
- 6月23日(水)「年度末最終例会」
(親睦活動委員会)



↑携帯サイトができました。
バーコードリーダーで読み込む事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30 例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234
●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和 25 年 12 月 19 日
●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 3F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033
●発行 / クラブ広報
●委員長 / 進藤 敦史・副委員長 / 角 健太郎・梶野宗一郎
委員 / 山崎 育子・新沼 彰人・木村 尚志・坂野 奨・板谷 圭佑
●ホームページアドレス <http://www.obihiro-rc.jp>